



「とうきょう すくわくプログラム」は、すべての乳幼児の「伸びる・育つ（すくすく）」と「好奇心・探究心（わくわく）」を応援する幼保共通のプログラムです。

江東めぐみ幼稚園はとうきょうすくわくプログラムに参加しています。

令和6年度 とうきょう すくわくプログラム活動報告書

江東めぐみ幼稚園（1276450）

1. 活動のテーマ

自然「季節の移り変わりを楽しもう」

＜テーマの設定理由＞

自然豊かな広い園庭・ビオトープの広い畑が当園の強みであり、季節で変化する植物や生き物と存分に触れ合える環境にあります。子どもたちは、収集、観察、飼育・栽培などを通して「自然」に関心を持ち、自然の不思議に目を輝かせながら夢中になっています。これらの理由からテーマを自然に設定してプログラムを実践することになりました。

2. 活動スケジュール

生き物 ～観察・飼育～	6月～7月	ヤモリ
	9月～1月	バッタ
食育	5月	ラディッシュ収穫・試食 さつまいも苗植え
	6月～9月	さつまいものお世話・観察
	10月	さつまいも収穫 → 焼き芋パーティー
自然遊び	10月	ビオトープ・園庭での秋探し散歩
	11月	木の実・種探し 木の実・種調査
	1月～2月	水耕栽培・温室栽培 野菜の成長観察 → 収穫・試食

3. 探究活動の実践 ＜活動内容＞

生き物との出会い

夏

廊下にいたヤモリを捕まえて飼育。水をあげたり、エサをつかまえて食べるところを見せたりしながら愛着を育みました。エサとなる蜘蛛を見つける度に報告してくれたり、大きなお口でパクッと食いつく姿に驚いていたこどもたちです♪

ヤモリ

逆さにしても落ちない！ 手をはなしても！ 落ちない！



お顔をのぞいて...
かわいいね



触ってみたい!



なんで"つるつる"の壁を歩けるの?

不思議そうに見つめる子どもたち。
「磁石だから?」「手にのりがついてるのかな?」
すごい! どうして? という疑問は、わくわくにつながり、
探究心や思考力を育んでくれました。
「どうしてだろうね」「不思議だね」「すごいね」と
子どもたちの声に耳を傾けながら、共感しました。

じっくり観察すると...やもりの不思議なパワーにわくわく
が止まらない子どもたち♪触れてみたくなりました。

くすぐったい

ドキドキ



大丈夫だよ!



ぴしっとした指先を見ると
緊張がったわってきますね!



登ってきた!



面白

うれしい♪



できた!

ちょっぴりこわい...でも触りたい...
できる! って自信になる♪
知らないってこわい...だからじっくり
だからゆっくり、見て触れて大丈夫って知る。
愛しく思える。
かわいい♡触れたいと思う心が育てば、
命を大切に思いやる気持ちが育つ。
と信じて、生き物との出会いを大切にしています。

すとおふ!

とんだっ!

どこいった?

いっしょ!



ルプニングもあります!

生き物との出会い



さつまいも見に行きたい！
というので、畑へいくと…
バッタがたくさんいました。



捕まえたー！！



どうしても飼いたい！
というので、このまま
教室へ持ち帰りました。

飼育方法

さつまいもの葉にいたので、
飼育ケースの中に…
土とさつまいもの葉をいれました。
観察する中で、バッタがさつまいもの葉を
食べていることに気付いた子供達！
定期的に畑に葉っぱを採取しては、
新鮮なご飯にかえてあげました。

脱皮

バッタが脱皮して、大きくなった事を
喜んだり！色が変わったことを不思議に
思ったり…脱いだ殻が羽まではっきり
わかるほど綺麗でびっくりでした！

先生にとっても、初めての体験
だったので感動しました！



1月になっても元気！

冬休み明け、触れ合ってみました★

秋からずっと見つめてきたバタコ…
優しく触れてみます

ちょっぴり…
元気がないバタ子。



ちょん。ちょん。
面白い…



とんだらこわいよー！
しばらく観察すると…
触りました！

葉っぱみたい！

なんか気持ちいい！





秋の自然遊び



秋の自然は宝箱！

どんぐりを拾いながら
穴が空いてるものを
みつけたり、緑色のものを
みつけたり！



どんぐりコロコロ虫もみつけたよ！

すっかり秋めいた園庭。
自然の贈り物に…
心ときめく子どもたち
でした！



わくわくがとまらないね



キンモクセイのいい香り



どんぐり
コロコロアート



カラフル落ち葉のシャワー！

落ち葉で
スパッタリングアート！



どんぐりを転がすことや、
不思議な線が残ることに対して
面白い！と夢中になる姿があった



落ち葉をおいて上から絵の具をスプレー！

落ち葉をそーととると…美しいシルエットが！



拾った枝も使って
タペストリーを制作
しました。





拾い集めた種をうめてみよう！



お世話が続けましたが…
芽が出ません。



どんぐりの絵本を
読み聞かせしました



冬の初め…どんぐりが土の中で
根を出すことを知りました。

さっそく掘りかえしてみることに！



ちよっぴりでてる！

どんぐりはしっかり！
土の中で根を伸ばしていたのです！



こんなに伸びてたー！



絵本の中で春に芽が出ると知った子どもたち

春みたいにならなくても
ポカポカしてる
魔法のお部屋があるよ！
と紹介して見に行きました。

手をいれてみると…



春みたい！

あったかーい！

他のどんぐりたちもでてくるかな？



ジオライトと、鉢を用意して…
さっそく植えてみることに！！



楽しみだね
でてくるかな？



みんな根っこでできた！



芽が出たよ！！



こんなに大きくなりました

テラリウムに埋めた
ビワの種がこんなに大きく！



とにかく種かも？
と思うものを
皆んなで
集めました。
面白い発想が
たくさん！



なんか落ちてるよ！

これはどうかな？と相談しながら
探していました



ザワロも種入ってる



なんかプルプルしてる

種を探してあつめよう



これなんだろうね...



これもタネかな？



オレンジの実があったよ！



さつまいもの苗は？



種が割れてる



いっぱい合ったよ



柿の種？



どんぐり帽子は種？



どんぐりも種？

みんなが集めたもの

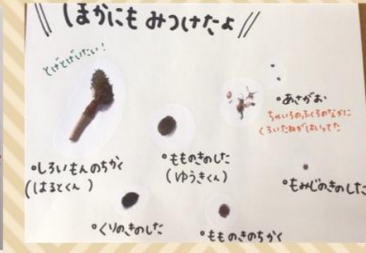
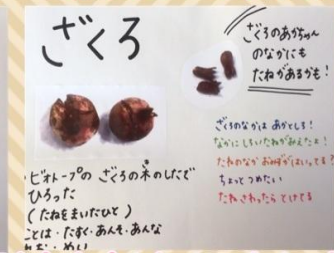
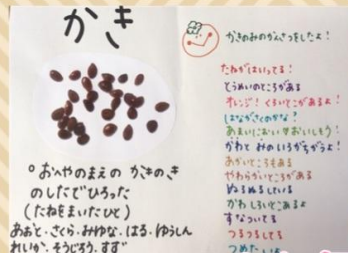
種★調査開始！！



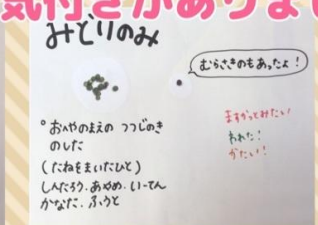
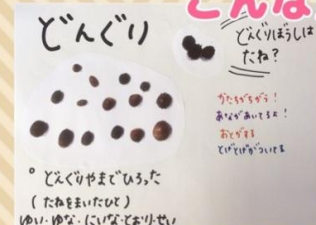
ルーペの使い方が上達してます



どこで・誰が見つけたのか観察したり、触れてみて
感じたことや思考をまとめました



こんな気がかりがありました



種の図鑑を読んでから
ケヤキの種や紅葉の種も
みつかりました！



水耕栽培

種を集めたり調べたりしてる
みんなのためにサンタさんから
プレゼントが届いた！と発表しました。



どんなものを育てたいのが話し合い

種の形を観察！

説明書をみんなの前で読みあげて…
どんな機械でどんな風に使うものなのかを
伝えました。



自分たちでまきたい種をきめて…

水でぬらしたスポンジに種まき

セッティング

おおきなあれ

栄養をとかした水を入れる

いつもは畑で育てる野菜。
土がなくても育つのか…
水と栄養を入れるところを
説明し、目盛をみんなで
読みながらやる！

おいしく育ちますように

根っこが伸びてるね



冬の活動だったので
温室の中に水耕栽培
キッドを入れて観察
しました。

芽が出たよ！



ちいさーい

すくすく伸びていく
茎や、葉っぱの形の違いに
目を向けながら…
観察しました。



ひょろひょろと双葉がでてきて…
本葉に成長していきました！



お花がさいた！

食べ頃に育ったね



葉っぱの開きか、



またかわったね！



自分たちで育てたため...

ちぎって食べてみよう



野菜が苦手なお友達も全員食べました！



しょっぱい



苦い



おいしい！



味が違う

食べたんですか！？とお母さんたちもびっくりしてました



サラダスティックはしょっぱかったり
味の違いが面白い！

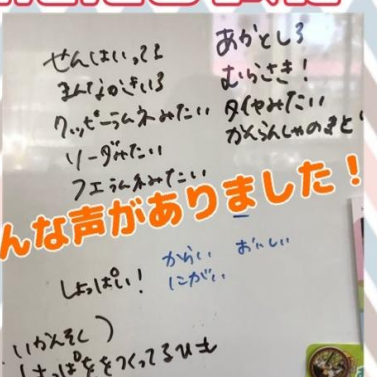
また大きくなったよー！
最終日！ふたたび試食



スライスして
みんなで食べよう

大根と人参も育った！

水耕栽培では無理かもと予想していた根菜も収穫できた！



こんな声がありました！



茎の中の紐めけたよ！

中に緑の紐入ってた！



最終日まで
すくすくわくわくできた
一年でした！

4. 振り返り <振り返りによって得た先生の気づき>

自然は「不思議」・「面白い」・「美しい」心ときめく瞬間があふれる宝箱。自然と触れ合うことで、わくわくする体験と出会う中で、思考し・工夫し・伝え合いながら、探究する力や豊かな感性が育まれていきます。

私たちが生きる世界は不思議でいっぱい！当たり前と何も考えずに生きるより、「なんで？ どうして？ おもしろい！」とささいなことにワクワクできる人になって欲しい！（保育者である限り、自分自身もそうでありたい！）そんな願いもあり、私は毎年、探求遊びを取り入れて、主体的な学びへ繋がる様、保育を工夫・展開してきました。

今回、すくわくプロジェクトに参加することで、ねらいや学びを保護者とより深く共有することができました。また、ルーペ・すり鉢・拡大鏡等、今まで数に限りがあった道具をクラスの数分準備できたことや、温室や水耕栽培等、今までできなかった活動にも挑戦できたことで、私自身もわくわくしながら、新鮮な気持ちで子どもたちとともに探究を楽しめたことが嬉しかったです。子どもたちの表情や眼差しを写真や動画で見返すことで、素敵な活動になったなと幸せな気持ちになり、自然豊かな自園の恵まれた環境にも感謝しました。

最後に。今までの保育を通して、探究活動を経験すればするほど、子どもたちは考える癖がつき、思ったことを言葉にして伝える癖がつくように感じてきました。こどもたちひとりひとりの主体的な学びや探究心・豊かな感性・思考力を磨き、輝かせることができるように、今後も子どもたちの興味関心寄り添いながら、すくすくわくわく保育が展開できる様、努力していきたいと思いをします。